

ずいひつ No.102

2014年9月25日発行

読書の秋?! 朝ドラがくれた喜び



9月も終わりに近付きもうすぐ10月です。残暑もさほど厳しくなく秋の涼しさを感じますね。10月に入り過ごしやすい秋がきたかと思うと、あっという間に寒い冬がやって来ます。

9月といえば思い出すのが、昨年9月30日から今年の3月29日まで放送されたNHK連続テレビ小説「ごちそうさん」。この「ごちそうさん」を観ることが私の楽しみの1つでした。月曜日～土曜日の8:00～8:15まで放送される朝ドラは、仕事をしているとリアルタイムではなかなか観られません。録画で撮り溜めしたものを休日にまとめて観ていました。

何がそんなに楽しみだったかということ、ストーリーもさることながらドラマに出てくる美味しそうな料理の数々です。ドラマのタイトルに「ごちそうさん」と付くくらいですから、それは美味しそうな料理が登場していました。

このドラマで料理を担当したのがフードスタイリストの飯島奈美さん。映画「かもめ食堂」「南極料理人」のフードスタイリストとしても有名です。飯島さんの著作は楠元図書館にも何冊か所蔵しています。私は飯島さんのレシピを参考に、いちごジャムを作ってみました!! 鍋にいちごと砂糖を入れ煮詰めただけのシンプルな手作りジャム。これがまたとても美味しいのです。

最近は、珍しい野菜や旬のものを頂くと「何に挑戦しようかなあ～」と考えています。飯島さんの著作に興味を持った方は是非楠元図書館で探してみてください。



朝ドラ「ごちそうさん」の後に始まったのが現在放送されている「花子とアン」。このドラマの原案は村岡恵里著「アンのゆりかご 村岡花子の生涯」(新潮文庫)です。村岡花子とは、モンゴメリ『赤毛のアン』を日本に紹介した翻訳家です。『赤毛のアン』は楠元図書館に所蔵しています。残念ながら『アンのゆりかご 村岡花子の生涯』は当センターに所蔵がありません。

近年は、小説が映画化、ドラマ化されることも多いですね。何気なく観ているドラマの原作が実は小説だった・・・何ていうこともしばしば。普段忙しく過ごしていると出会えない本がたくさんありますが、私のようにドラマを通して新たな小説や作品に出会っている方もいるのではないのでしょうか。

四季を楽しむ

この秋皆さんが楽しみにしていることは何ですか。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋でしょうか。日本の四季は素晴らしいなあと感じます。私は旅先でおいしん坊の秋を楽しみたいです。忙しい合間に、皆さんも自分なりの秋の楽しみ方を見つけてみてはいかがでしょうか。

(図書館いきものがかり・Y子)